

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2019年 5月 18日作成

研究課題名	真菌の検出および感受性の変化に抗真菌薬が与える影響の現状調査
研究の対象	2009年1月1日から2019年3月31日までに横浜市立大学附属病院で培養検査を実施し、培養の結果真菌が検出された方を対象とします。
研究目的 ・方法	細菌感染については抗菌薬使用と検出菌や薬剤感受性変化が報告されていますが、真菌症の疫学研究は真菌感染症になる患者さんの数が少なく、検出株や薬剤感受性の変化に関する報告はほとんどありません。過去の報告では、抗真菌薬の使用により検出真菌に変化が生じる可能性が報告されています。 そこで本研究では、真菌感染症の現状調査、真菌の検出および薬剤感受性の変化に抗真菌薬が与える影響を調査し、抗真菌薬の適正使用に貢献することを目的とします。
研究期間	西暦 2019年 8月 8日 ~ 西暦 2024年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	以下のデータを診療録から抽出して使用します 日常診療での患者背景情報（身長、性別など）、血液検査結果、薬剤の処方歴、細菌学的検査、画像検査、入院患者数など
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 薬剤部 （研究責任者）坂本 靖宜 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-787-2861	